

釧路森林資源活用円卓会議（第1回全体会）について

1. 開催日時平成27年6月16日（火）午前10時～12時
2. 開催場所釧路市交流プラザさいわい208号室
3. 参加人数委員12人、オブザーバ6人、事務局10人
4. 会議の概要

・釧路森林資源活用円卓会議は、釧路の木をとりまく、様々な関係者が一堂に会し、森林資源を活用する取組について話し合いを行う会議。

・鈴木不二男座長（釧路地方林業会会長）の進行のもと、議論を行った。

・事務局である釧路市より、平成26年度の取組内容と平成27年度に取組予定の事業について説明が行われた。

【主な平成26年度の取組】（資料1）

- ・川上部会による研修会
- ・公共施設の木造化推進（音別町行政センター、阿寒湖畔スキー場ウォッチングハウス）
- ・民間施設の木造化推進（大楽毛よしの幼稚園、釧根電気工事業協同組合事務所など）
- ・民間住宅の木造化推進（弟子屈町）
- ・商品開発（イーゼル、椅子、クリアフォレストナチュラルウッド、木製遊具など）
- ・人材研修やイベント開催（小学校木育講座、くしろ木づなフェスティバルなど）

【平成26年度の取組について意見交換】

・カラマツ材での商品開発について、材が痩せていたり、強度が弱い部分があることから、ビスが抜け易く、組んでも離れていくという課題があった。そこで広葉樹を適所に活用することで解決することを確認した。

・集成材の構造物について、音の問題や耐久性も進歩しており、構造計算も出来ることから安全である。完成した構造物は温かみがあって良いと好評も受けている。

・くしろ木づなフェスティバルについて、釧路森林資源活用円卓会議発足5年目という節目であったことから発案し開催したが、大変好評なイベントであった。毎年開催することは出来ないが、今後もこのようなイベントを検討していきたい。また、来場者の傾向として、お子様連れや高齢者が多く見られた。若者の来場者が若干少なかったことから、若者にも関心を持っていただけるような企画も検討していきたい。

【平成27年度の取組について】（資料2）

- ・（仮称）木造住宅講演会の開催
- ・オリジナル商品開発の事業戦略作成及び実施
- ・各イベントの参加

【その他意見】

・森林認証制度に関して、釧路管内で森林認証に向けた動きについて、今のところ情報は入ってきていない。現状として釧路森林資源活用円卓会議の中で森林認証取得に向け、動いていくということは考えていない。